令和８年度　畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業
（令和７年度補正予算）の要望及び配分状況等について

令和８年(2026 年)８月 20 日
農政部生産振興局
畜産振興課

１　事業概要

○　畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業では、地域の関係者等で構成する畜産クラスター協議会に対し、規模拡大等に伴う畜舎整備（施設整備事業）や省力化機械等の導入（機械導入事業）などを支援しており、国は令和７年度補正予算において、534 億円（所要額）を措置。

○　令和７年度補正予算では、農業構造転換集中対策として、「持続性向上タイプ」が創設され、新規就農・経営継承やアニマルウェルフェアなど、収益性には直ちに結びつかない取組も支援の対象となった。

２　道の要望に対する配分等状況

（１）施設整備事業

（百万円）

振興局等	要望状況			配分状況			
	件数	事業費	要望額	収益性向上タイプ		持続性向上タイプ	
				件数	補助金額	件数	補助金額
石狩	1	1,316	500			1	500
胆振	1	1,226	490			1	490
渡島	1	217	87			1	87
宗谷	1	716	324			1	324
オホーツク	5	1,738	763			5	763
根室	8	3,206	1,448	1	40	7	1,408
全道	5	383	191	5	191		
合計	22	8,802	3,803	6	231	16	3,572

（２）機械導入事業

○　北海道では、(一社)北海道酪農畜産協会を通じて［延べ 187 協議会・169 億円］の要望を提出し、農林水産省及び(公社)中央畜産会は［延べ 187 協議会・169 億円］の計画に対し配分を決定。